2025年6月2日 発行:県企画部企画政策局スポーツ課 No.02



和歌山県競技力向上通信

~捲土重来~





ソフトボール競技

<祝!第46回全日本クラブ男子選手権大会出場権獲得>サンコー和歌山SBCが、5/18に行われた近畿予選会で京都府代表の京都サンファニークラブに11-4で勝利し、2021年のチーム発足以来、悲願の全国大会初出場を果たしました。初回に3点を奪われたものの、持ち前の強力打線が爆発し快勝しました。勢いこのままに、10年ぶりの国スポ本大会出場への期待がかかります。(前田)





サッカー競技

天皇杯第 105 回全日本サッカー選手権大会 1 回戦が、 5/25 に紀三井寺公園陸上競技場で行われました。

和歌山県初のJリーグ昇格を目指すアルテリーヴォ和歌山が、兵庫県代表のFCバサラ兵庫に4-3で勝利し、5年ぶりの天皇杯初戦突破を果たしました。

近畿ブロック大会でも対戦するであろう代表チーム同士 の戦いを制し、幸先の良いスタートとなりました。(橋本)



レスリング競技

4/26~27に横浜武道館で開催されたJOCジュニアオリンピックカップ 2025 年U17, U20 全日本レスリング選手権大会において、県内の高校生や和歌山にゆかりのある3名の選手が優勝し、4名が3位に入賞しました。

U20 男子グレコローマン 55kg 級で 2 連覇を達成し最優秀 選手賞を受賞した森下大輔選手(和歌山北高卒)を筆頭に、 国スポでもレスリング競技の活躍が期待されます。 (芝)







卓球競技

近年、国スポ等の全国大会で上位入賞している日鉄物流ブレイザーズ。4月のシチズンカップ第34回日本卓球リーグ選手権大会でもシングルス優勝、ダブルスの2ペアが2、3位に入り、今シーズンも上々の滑り出し。フルタイムでの勤務終了後から日々練習を行い、高い競技力を維持しています。 (宮本)



なぎなた競技

トップ強化コーチ招へい事業を活用し、なぎなた範士 の大野京子氏を県立体育館にお招きしました。高校生から成年選手までの多くの選手が参加し、なぎなた競技の 「心技体」を学びました。また、本県の指導者にとって も大野先生の指導法や選手への声のかけ方などを学ぶ貴 重な機会になりました。 (前)

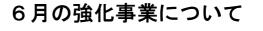






ウエイトリフティング競技

強化事業において医・科学サポート事業を活用し、げんき開発研究所の前田氏による心理サポートを受講しました。「パフォーマンス分析~どうすれば実力を発揮できる? ~」をテーマに各選手の心の中の"無意識"を書き出すことで、自分を見つめ直す機会となりました。メンタル面の成長によりIH・国スポでの上位入賞を狙います。 (前田)



6/29(日)に和歌山ビッグホエール軽運動場で「第47回チーム和歌山コーチ塾」を開催します。理学療法士でもある(株)syn代表の平山鷹也氏を講師としてお迎えし、「パフォーマンスを向上させる身体の使い方」について実技を交えながら御指導をいただきます。受講対象は各競技団体指導者、選手及び選手の保護者となります。 (担当:中岡)

申込みはこちらから→ (Google フォーム)





県選手の活躍

ハンドボール競技の吉田守一選手(紀の川市出身)の所属するフランス HBC ナントが、EHF チャンピオンズリーグにおいて日本人初の FAINAL4 に進出しました。吉田選手は、193cm の恵まれた体格を生かし、競技開始からわずか 4 年で日本代表入りを果たしています。

5月8日~10日まで中国南昌市にて開催されたカヌースプリントアジア選手権大会において、 富塚晴之選手(田辺市出身)が見事銀メダルを 獲得しました! (担当:中岡)